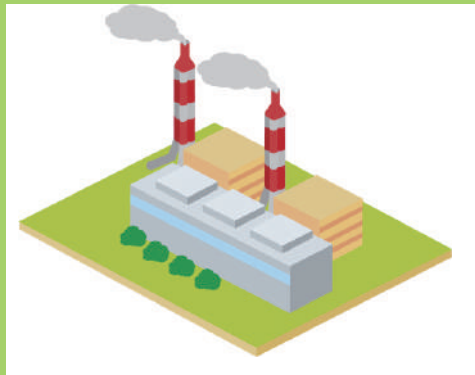


# 未来へつなぐ環境づくり



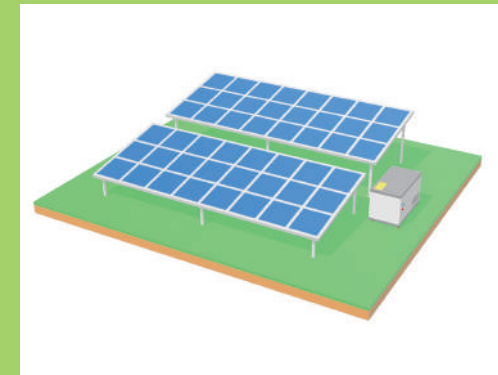
## 環境基本計画を改訂

交野の豊かな自然を守り、地球規模の環境問題にも具体的に行動していくために、様々な分野の市民・事業者や関係団体の方々、また、現役中学生にも参画いただき、第2次交野市環境基本計画を策定しました。計画策定に併せて2050年二酸化炭素排出実質ゼロに取り組むために、「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、気候変動への危機感を市民の皆様と共有するため「気候非常事態宣言」を行いました。



## 新ごみ焼却施設での発電・売電

交野・四條畷の2市で運営する四交クリーンセンターでは、ごみ焼却の熱を利用して蒸気タービンを回し発電しています。太陽光発電も行っており、施設での電力として利用するほか、売電により収入も得ています。



## 公共施設への太陽光パネル設置

これまで、給食センターや放課後児童会など、公共施設の改築や増築を機に太陽光パネルを設置してきました。現在進めている新しい学校建設におきましても、太陽光パネルや外壁の高断熱仕様など、環境性能を高めた設計にしています。

# 未来へつなぐ環境づくり



## 環境マネジメントの推進

温室効果ガスの削減や、電気・ガソリン・軽油などの使用削減の目標を設定し、太陽光パネルや低公害車の導入などを掲げた取組みを進めています。進捗状況は公募市民や環境NPOの有識者の方々によって定期的に監査を受け、市役所全部署での環境マネジメントを進めています。



## 次期都市計画 マスタープランの改訂

少子化・人口減少の時代でも地域の活力を維持していくための第二京阪道路沿道のまちづくりや、豊かな自然環境の保全、農業者の高齢化や担い手減少が進む中での営農ゾーンの位置づけなど、魅力ある交野を次世代に引き継いでいくため、都市計画マスタープランの改訂を進めています。



## 桜の補植・里山環境保全

これまで公園整備とともに植えてきた桜が、順次寿命を迎えつつありますことから、桜回廊事業として天野川緑地など、枯れた桜を計画的に補植しています。また里山環境の保全として、ハイキング道などの危険木の伐採を進めています。

# 未来へつなぐ環境づくり



## 人・農地プランの支援

農業者の高齢化や担い手不足により、農地の継続が難しくなりつつあります。個々の農家による耕作から地域ごとで営農を続けていくための人・農地プラン作成など、都市農業の支援をしています。



## 食品ロスの削減

まだ食べられる食品が廃棄される食品ロスの課題に取り組むため、ご家庭で余っている食品を市の施設3ヶ所で受け付けるフードドライブを行っています。回収された食品は大阪府内のこども食堂や、シングルマザー支援団体に配布されています。



## 資源ごみ回収を月1回から2回

燃やすごみ収集の委託率を高め、廃プラスチック（容器包装）収集を100%委託化するなど、効率的な収集体制への移行を目指すとともに、缶・ビンなどの資源ごみ収集の回収を月1回から2回に増やし、小型家電製品の公共施設での回収など、サービス向上も進めています。

# 未来へつなぐ環境づくり



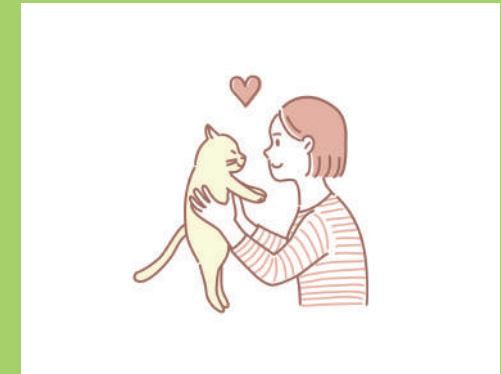
## ごみのまごころダイレクト収集

ごみステーションまで家庭ごみを出すことが困難な一人暮らしの高齢者や障がいのある方に対して、ごみ収集職員が玄関先まで伺う戸別収集を行っています。



## 粗大ごみ収集予約システムの更新

現在、運用している粗大ごみの予約システムについて、より利便性の高い市民サービスを実現するため、これまでの電話での申し込みに加え、インターネットでの申し込みが可能となるようシステム整備をしています。



## 動物愛護の推進

ボランティアの方々と協力して、飼い主が不明の猫が増えることを抑えるために、飼い主不明の猫の避妊・去勢にかかる費用を支援しています。